

飲食事業者応援事業の実施結果について

新型コロナウイルス感染症の影響で、特に厳しい経営状況が続く市内飲食事業者を支援するとともに、「新しい生活様式」の実践例である「食事のデリバリー・テイクアウト」を促進するため、飲食事業者応援事業として実施した、「デリバリー利用者等負担軽減事業」及び「デリバリー・テイクアウト支援給付金【第1弾】」の結果を報告します。

1 デリバリー利用者等負担軽減事業

(1) 事業の概要

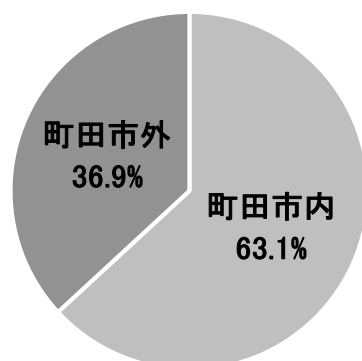
①キャンペーン名	町田市×出前館 町田市デリバリー利用促進キャンペーン
②キャンペーン内容	①市内の飲食店が、出前館のデリバリーサービスを利用して注文を受けた際に生じる、配達代行手数料(商品代金の約25%)が実質無料 ②消費者が、出前館のデリバリーサービスを利用して市内の飲食店へ注文した際に生じる、最大420円の配送料が無料
③キャンペーン期間	2021年6月1日(火)～8月31日(火)
④予算額	4月補正予算額 1億円
⑤決算見込額	事業費:デリバリー利用者等負担軽減事業補助金 105,244千円 特定財源:(国)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 105,244千円

(2) 実施結果

①補助対象経費(2021年6月～8月)

項目	補助対象経費
飲食事業者が負担する配達代行手数料に相当する経費	58,125千円
消費者が負担する配送料に相当する経費	47,119千円
合計(千円未満切り捨て)	105,244千円

②注文者の傾向(市内・市外別)



③加盟店舗数の推移（配達代行利用店舗）

	5月	6月	7月	8月
加盟店舗数(月末時点)	249	296	326	343
5月(キャンペーン開始前)との差		+47	+77	+94

④店舗所在地（配達代行利用店舗）

	原町田	森野	中町	鶴間	南成瀬	その他	計
店舗数 (8月末時点)	165	49	14	13	12	90	343

(3) 広報

①市長記者会見

- ・ 5月12日に実施（株式会社出前館 代表取締役社長 藤井氏出席）

②市ホームページ

- ・ 5月12日に公開

③広報紙

- ・ 6月1日号に掲載

④町田商工会議所NEWS

- ・ 6月号、8月号に掲載

⑤出前館

- ・ 出前館ユーザー向けにアプリでのPUSH通知
- ・ 出前館ユーザー向けにメルマガ配信

⑥メディア掲載

- ・ 新聞掲載（読売新聞、毎日新聞、朝日新聞、武相新聞、町田ジャーナル）
- ・ WEB掲載（相模原町田経済新聞、まちさがー町田&相模原情報サイト、号外ネット、タウンニュース）

⑦個別周知

- ・ 産業政策課からの個別案内通知（1, 323件）

(4) 実施結果に対する考察

- ・ 飲食事業者が負担する配達代行手数料と消費者が負担する配送料、両方を無料にするキャンペーンを実施したことにより、キャンペーン開始前の3か月間と比較して、注文件数は約3倍、売上総額は約2倍となりました。また、新規ユーザー件数は約2.5倍となりました。このことから、市内飲食事業者の支援、及び新しい生活様式の実践例である「食事のデリバリー」の促進につなげることができました。
- ・ キャンペーン開始前と比較して、加盟店舗数は94店舗（約38%）増加し、店舗のデリバリーサービス導入を後押ししました。

2 デリバリー・テイクアウト支援給付金【第1弾】

(1) 事業の概要

①給付対象者	市内に飲食事業所(店舗)を有する中小企業者
②給付額	1事業所(店舗)あたり5万円 ※町田市内の事業所(店舗)のみ
③給付対象要件	2021年5月1日から8月31日の間に、対象事業所においてデリバリー又はテイクアウトを実施していること ※6月3日に事業期間の2ヵ月間延長を発表
④申請期間	2021年5月6日(木)～9月30日(木) ※6月3日に事業期間の2ヵ月間延長を発表
⑤予算額	4月補正予算額 37,500千円(5万円×750店舗)
⑥決算見込額	事業費:デリバリー・テイクアウト支援給付金 28,900千円(5万円×578店舗) 特定財源:(国)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 28,900千円

(2) 実施結果

①給付事業者数 498件 (法人:272件、個人事業主:226件)

②給付店舗数 578店舗

③所在地別申請店舗数

	原町田	森野	中町	能ヶ谷	玉川学園	その他	計
店舗数	188	45	35	24	20	266	578
構成比	32.5%	7.8%	6.0%	4.1%	3.4%	46.2%	100%

④デリバリー・テイクアウトの実施状況

	デリバリーのみ実施	テイクアウトのみ実施	デリバリーとテイクアウトの両方を実施	計
店舗数	26	308	244	578
構成比	4.5%	53.3%	42.2%	100%

⑤デリバリー・テイクアウトの開始時期

	～2020年3月	2020年4月～2021年4月	2021年5月～8月	計
店舗数	185	303	90	578
構成比	32.0%	52.4%	15.6%	100%

※デリバリーとテイクアウトの両方を実施している場合は、直近の開始日で集計。

⑥申請受付から入金までの平均日数 15.8日

(3) 広報

①市ホームページ

- ・ 4月28日に公開

②広報紙

- ・ 5月1日号、7月15日号に掲載

③町田商工会議所

- ・ 町田商工会議所NEWS 6月号、7月号に掲載
- ・ 町田商工会議所のフェイスブック投稿
- ・ 町田商工会議所の食品・飲食業部会向け案内通知

④メディア掲載

- ・ 新聞掲載（武相新聞、タウンニュース）
- ・ WEB掲載（相模原町田経済新聞、まちさがー町田&相模原情報サイト、タウンニュース、よい仕事おこしネットワーク）

⑤個別周知

- ・ 産業政策課からの個別案内通知（1, 323件）
- ・ 職員による電話案内（7月28日～8月31日実施、880件）

(4) アンケート結果

対象：給付対象者

期間：2021年5月6日～9月30日

アンケート方法：申請書類と同時に紙で回答

回答件数：498件

Q1. 主に提供している飲食物のカテゴリーはどれに当てはまるか？（複数回答可）

- A 【1位】和食 23.3%
【2位】洋食 20.3%
【3位】中華 14.3%
【4位】居酒屋 14.1%

Q2. 当給付金を何で知ったか？

- A 【1位】町田市ホームページ 26.5%
【2位】産業政策課からの個別案内通知 23.1%
【3位】広報まちだ 14.3%

Q3. デリバリー又はテイクアウトを始めたきっかけは何か？（複数回答可）

- A 【1位】売上の減少回復 67.9%
【2位】今後の事業展開 43.2%
【3位】新規顧客の開拓 34.5%

Q4. デリバリー又はテイクアウトを始めてどのような効果を感じたか？（複数回答可）

- A 【1位】売上の減少回復 67.1% 【2位】新規顧客の開拓 54.2%

Q5 - ①. 申請方法に対する満足度について (申請しやすかったか)

A 非常に満足・満足 77.1% やや不満・不満 21.7%

Q5 - ②. 申請要件に対する満足度について

A 非常に満足・満足 91.8% やや不満・不満 6.8%

Q5 - ③. 給付額に対する満足度について

A 非常に満足・満足 67.5% やや不満・不満 30.1%

(5) 実施結果に対する考察

- ・給付対象要件である2021年5月から8月までの間に、新たに90店舗が、デリバリー・テイクアウトを開始しました。これにより、新しい生活様式の実践例である「食事のデリバリー・テイクアウト」の促進につなげることができました。
- ・給付金の申請受付から入金までの平均日数は15.8日でした。これにより、新型コロナウイルス感染症の影響で、厳しい経営状況が続く市内飲食事業者の迅速な支援につなげることができました。
- ・アンケートの「申請要件に対する満足度について」は、9割以上の事業者が「非常に満足・満足」と回答しました。具体的には、「必要最小限で適切である」といった声や、「すでにデリバリーやテイクアウトを始めている事業者、これから始める事業者、両方に申請要件が対応している」との声があったことから、より多くの市内飲食事業者の支援につなげることができました。
- ・アンケートの「給付額に対する満足度について」は、約3割の事業者が「給付額に不満・やや不満」と回答しました。具体的には、多くの事業者から、「現在の給付額では1、2か月分の容器の購入やチラシの印刷代だけしか賄えない」との声があり、広報掲載費等の他の費用に給付金を充てることが難しかったことがわかりました。